

なんでも調べます。探偵事務所

ペンギンもぞもぞ知リ隊



御霊地編

ペン次郎とギン子が発見した疑問に答えますか？

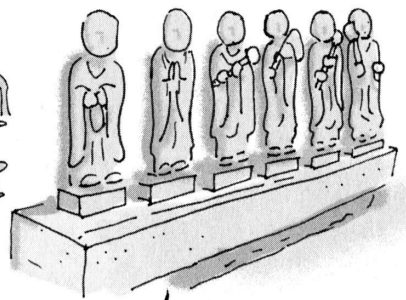
六地藏尊御霊地道場を参拝しましょう



次はこちらの六地藏尊を参拝しましょう



お地藏様ですわ



六地藏尊は昭和11年3月に金剛さまのお許しを得て、川崎よねさんの支部公認有志が奉納されたものなのです。



なに言ってるんだ？

お地藏様はなぜ六体のなのでしょう？

生命のあるすべてのもの(衆生)が行ないの結果、生死をくり返すとされる。

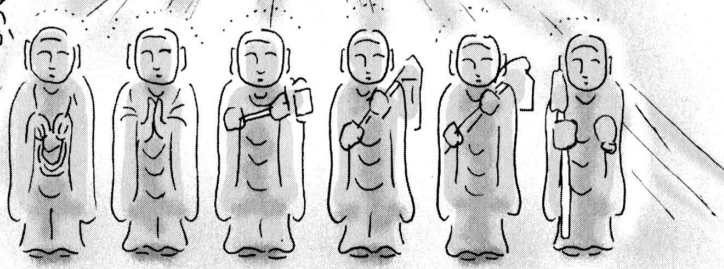
「六道の迷」の世界を「六道」といいます。

「六道」にはそれぞれお地藏様があられ、衆生を救ってくれるのです。そのお地藏様が「六地藏」です。

衆生はすべて「六道」に転生すると言われています。



オイラも転生するの？

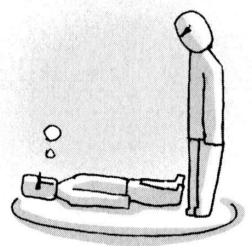


「六道」はどんな世界なのですか？

それでは、四非の重い順に紹介します。

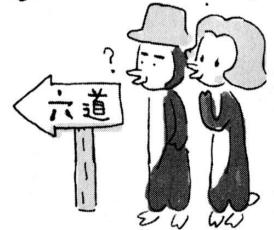
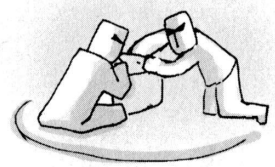
まゝ地獄道です

すぐのそばに外がある世界です。特に人を殺めるなど、最も四非の重い人が行く世界です。



次の餓鬼道とは

むさぼり喰ったり他人をそねみ妬んだ人が行く世界です。



六道生道とは

悪行をくり、愚痴の多い人生を送った人が行く世界です。



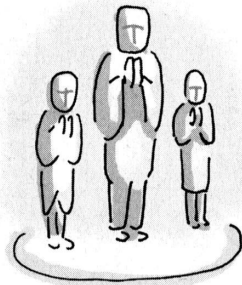
修羅道とは

争い事をしたり、他人をゆるせない人が行く世界です。



人道は

人間界のことで且取も修行ができ、仏教が現われる世界です。

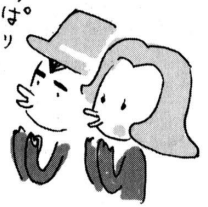


天道とは

精神が安定し長大な寿命が享受できますが、甘苦や絶望があります。



死んだら六つのどこかに行くんですね。



ところが「地獄」や「餓鬼」などは必ずしもあの世の世界のものとは限りません。



この世も

私たちの心ひとつで「地獄」や「極楽」にもなります。

だから生きこむ間もこの六つの世界を行ったり来たりして過ごさないと。



確かに人に優しくなれる時もあるが、怒ったり恨んだり...



「迷い多き自介」であることを自覚して日々振り返り、改めていくことが大切なのです。



そのために参拝ですね。どんな心ですればいいのかですか？

「四聖」といいます。先祖と共に六道をまわりたいというのに感謝し、人として正しく生きられるよう、お祈りいたします。

では参拝しましょう。六地藏尊 礼拝



万人万靈を救済する地藏尊 ● 真理を悟られた人を如来(仏)といい、悟りをひらく以前の修行中のものを菩薩といひます。 釈迦が入滅した五十六億七千万年後に弥勒菩薩が世に出られるまで、この世は無仏となり、五濁悪世(ごじょうあくせ)という汚れにまみれた世界になると言われます。この時代を守るように釈迦に頼まれ、この世に留まり、すべての人を救うまで自分は成仏しないと固く誓われ実行されているのが地藏菩薩です。 地藏の名前のおこりは、人々の悩みや苦しみ、願ごとすべてをかき下さるという大悲の心が、万物を育む大地のような力を蔵されているからといわれています。 金剛さまは、天茶供養で浮かばれた靈魂を鎮まるべきところに導いて下さるのが六地藏尊だと申されています。仏壇の左側面に六地藏をお祀りするのはそのためです。

四方拝礼
 四拍手
 天神地祇太神
 御守護大神
 氏神
 八百萬大神
 拜礼
 四拍手
 五智如来
 礼拝
 解脱金剛
 礼拝



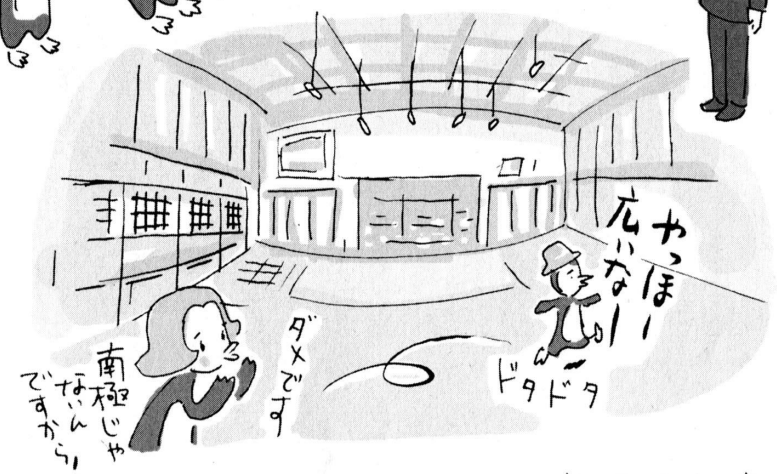
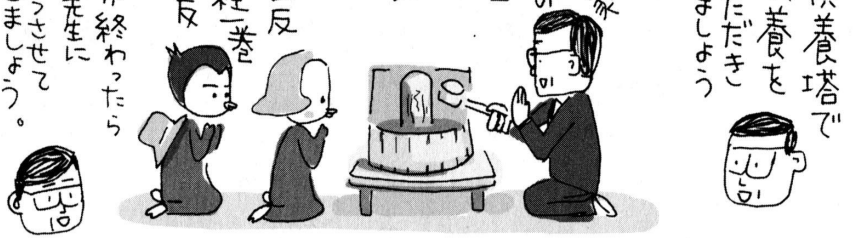
御霊地参拝の最後には
 道場の御神前に
 ごあいさつをしましょう



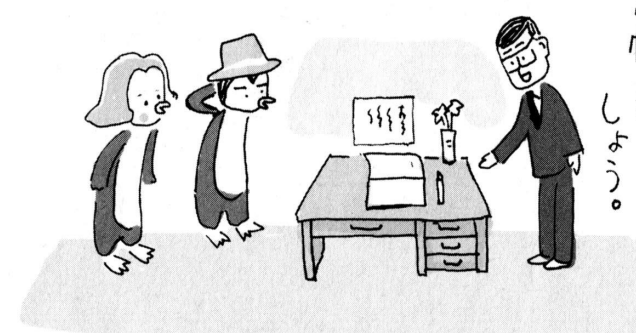
続いて供養塔で
 天孫供養を
 させていただき
 しましょう

会員各家
 先祖代々の
 御精霊
 並びに
 廿萬霊に
 対して
 礼拝
 懺悔文二反
 般若心経一卷
 宝号七反

お参りが終わったら
 特相室の先生に
 ごあいさつを
 いただきましょう。



まず道場に
 あがったら
 今日の日付と
 名止削、支部を
 記帳しま
 しょう。



最後に日直室の
 日直や日直主任
 にごあいさつして
 御霊地に参拝
 したお礼などを
 申し上げます。

また、特別相談、
 お百度、健康指導等
 や修法室で指導等
 受けた場合など
 要件があれば伝え
 手配していただき
 ましょう。

お腹が痛い...
 頭痛...
 肩が痛い...

お参り
 ありがとうございます

